

休校中の家庭学習例（小学校編）～こんなこともできるかな～

教科書等を使って、学習内容を確認してみましょう。

令和2年5月8日版

教科名	単元等	家庭学習課題の例や留意点
国語	「知識及び技能」の内容のうち 言葉の使い方に関する事項	
	「漢字」に関わる単元 【2～6学年】	<ul style="list-style-type: none"> ・新しく学習する漢字を読んだり、学習ノート等書いたりする。 ・1学年については、保護者の協力を得ながら鉛筆の持ち方や使い方を練習する。
	「音読、朗読」に関わる単元 【1～6学年】	<ul style="list-style-type: none"> ・学習カード等を使用するなどして、教材文をくり返し音読する。 ・短歌や俳句の暗唱（3，4年）
算数	各学年の以下の単元 【6学年】 ・およその面積と体積を求めよう（5時間） ・つり合いのとれた図形を調べよう（導入～） 【5学年】 ・整数と小数のしくみをまとめよう（5時間） ・形も大きさも同じ図形を調べよう（導入～） 【4学年】 ・1億より大きい数を調べよう（7時間） ・グラフや表を使って調べよう（導入～） ・小数のしくみを調べよう（導入～） 【3学年】 ・九九を見なおそう（9時間） ・大きい数の筆算を考えよう（導入～） 【2学年】 ・わかりやすくあらわそう（3時間）	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を読んで書き込んだり、学習プリント等を使用したりして予習する。 ・1学年については、保護者の協力を得ながら、具体物や半具体物を数えたり数字を読んだりする学習をする。
図画 工作	「A表現」領域のうち、「絵や立体、工作 に表す活動」に関わる単元 【1～6学年】	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が表したいことについて発想や構想を行い、絵や立体に表す。作り方を絵や文で分かりやすくまとめてみる。 ・家庭において表現した作品の掲示や発表については、完成した作品を学校に持ってきたり、ふり返りカードを使用したりするなど工夫する。

音楽	<p>「A表現」領域のうち「器楽の活動」 に関わる単元 【1～6学年】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「聴奏・視奏の技能」「音色や響きに気を付けて、楽器を演奏する技能」を身に付ける学習において、楽器の適切な演奏の仕方を練習する。
体育	<p>「保健」領域に関わる単元 【3・4学年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活（4時間） <p>【5・6学年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心の健康（3時間） ・けがの防止（5時間） ・病気の予防（8時間） 	<ul style="list-style-type: none"> ・1日の中で計画を立てて体を動かしてみる。 ・ケガや病気の予防に係る情報や新型コロナウイルス感染症予防に係る記事を新聞等で見付けて、ストックして大切な情報をまとめてみる。など
家庭科	<p>「A家族・家庭生活」内容に関わる単元 【5学年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族の生活再発見（1時間） ・できるよ、家庭の仕事（2時間） ・いっしょにほっとタイム（2時間） <p>【6学年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活時間をマネジメント（3時間） ・共に生きる地域での生活（4時間） <p>「B衣食住の生活」内容に関わる単元 【5学年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソーイングはじめの一步（8時間） ・整理・整頓で快適に（4時間） ・暖かく快適に過ごす着方（3時間） ・暖かく快適に過ごす住まい方（3時間） <p>【6学年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリーン大作戦（4時間） ・すずしく快適に過ごす住まい方（3時間） ・すずしく快適に過ごす着方と手入れ（5時間） <p>「C消費生活・環境」内容に関わる単元 【5学年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活を支えるお金と物（6時間） <p>【6学年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会を生きる（4時間） 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活の中で、自分でできることやお手伝いを見付け計画を立てて工夫したり実践・製作したりする。 ・単元に応じて安全面について事前指導を十分に行い、保護者がいる時に実践するなど留意する。